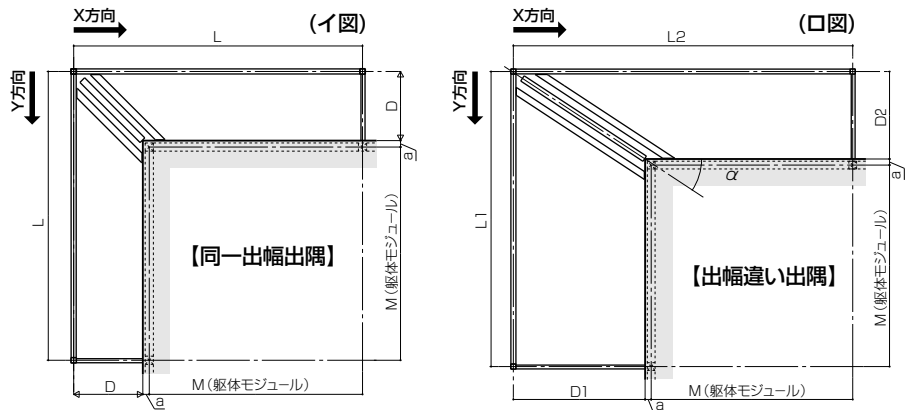


■取付け詳細

1 取付け寸法の確認

※躯体状況を確認し、各部の基本寸法を決定してください。

※a寸法は、躯体柱芯より外壁面までの寸法を示します。
D寸法が同一の場合は(イ図)を参照し、基本寸法を決定してください。D寸法(D1・D2)が異なる場合は(ロ図)を参照し基本寸法を決定してください。



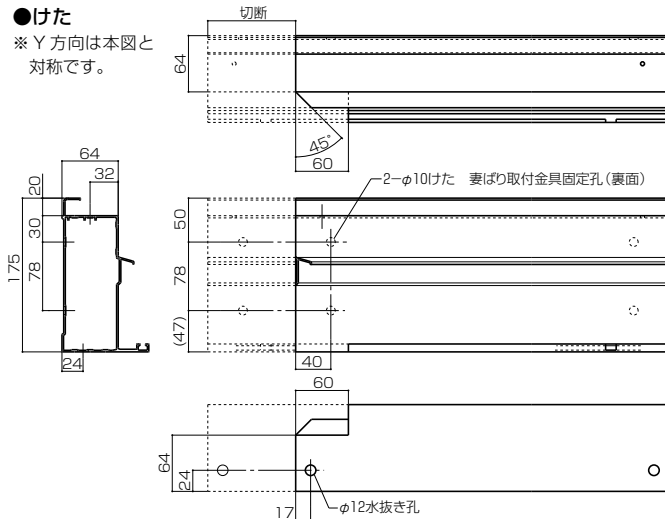
2 部材の加工 ※各部の基本寸法をもとに部材を切断してください。

■切断寸法公式表(出隅)

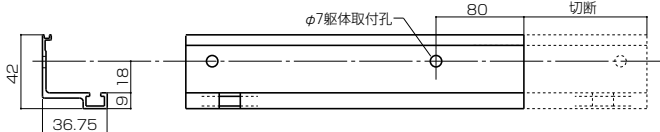
部材名	同一出幅	出幅違い
けた	L-70	L1-70・L2-70
根太掛け	M+a	M+a
根太掛けカバー	M+a-70	M+a-70
前笠木	L-70	L1-70・L2-70
妻ばり	切断なし	切断なし
根太	切断なし	切断なし
横笠木	切断なし	切断なし
出入隅用根太掛け	切断なし	表1参照
出入隅用水受け材	切断なし	表1参照
出入隅用雨樋カバー	切断なし	表1参照
出入隅用小根太	実測の上切断	実測の上切断

●けた

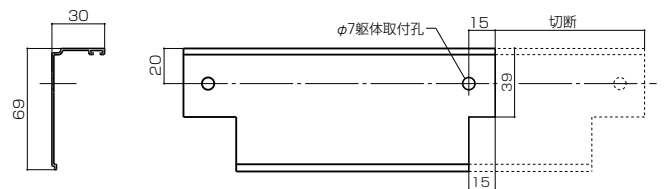
※Y方向は本図と対称です。



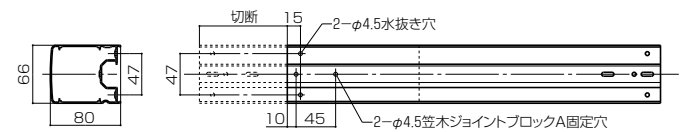
●根太掛け ※Y方向は本図と対称です。



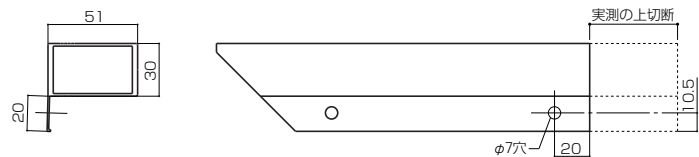
●根太掛けカバー ※Y方向は本図と対称です。



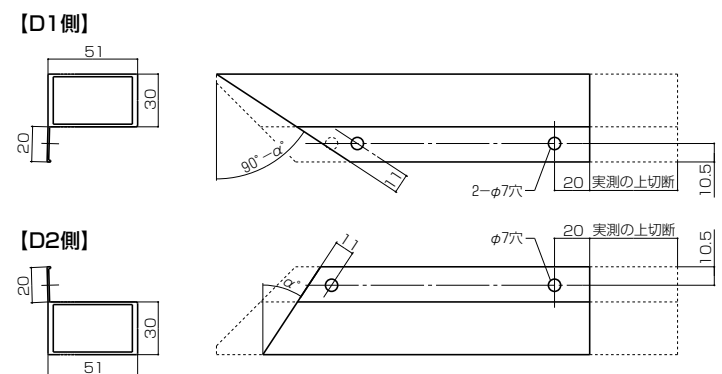
●笠木 ※Y方向は本図と対称です。



●出入隅用小根太(同一出幅出隅) ※左右あり。



●出入隅用小根太(出幅違い出隅)



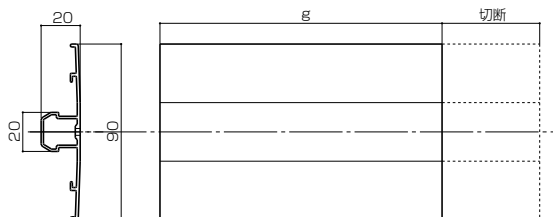
■表1／出幅違い時の加工寸法

D1	D2	角度α	出入隅用水受け材 f	出入隅用雨樋カバー g	出入隅用根太掛け(左)			出入隅用根太掛け(右)		
					e1	h1	i1	e2	h2	i2
6R	2R	17.5°	1717.5	728.0	1847.5	53.5	58.5	2064.5	287.5	332.0
5R	2R	20.8°	1434.0	586.5	1569.0	58.0	63.5	1743.5	240.5	277.5
4R	2R	25.6°	1158.0	951.0	1301.5	64.5	71.5	1426.0	193.5	223.0
3R	2R	32.9°	895.5	688.5	1054.0	77.0	86.0	1121.0	147.5	169.0
6R	3R	25.9°	1828.5	784.0	1972.5	65.0	72.0	2097.0	191.5	220.0
5R	3R	30.4°	1563.0	651.0	1716.5	72.5	80.5	1803.5	161.0	185.0
4R	3R	36.5°	1313.0	1106.0	1478.5	83.5	94.0	1525.5	132.0	150.0
6R	4R	33.3°	1977.0	858.0	2135.0	77.5	86.5	2204.5	146.0	167.5
5R	4R	38.4°	1733.0	736.5	1902.5	87.5	98.5	1941.0	124.5	142.0
6R	5R	39.6°	2155.5	947.5	2326.0	90.0	101.5	2360.0	120.0	137.0
2R	3R	57.1°	895.5	688.5	1121.0	147.5	169.0	1054.0	77.0	86.0
2R	4R	64.4°	1158.0	951.0	1426.0	193.5	223.0	1301.5	64.5	71.5
2R	5R	69.2°	1434.0	586.5	1743.5	240.5	277.5	1569.0	58.0	63.5
2R	6R	72.5°	1717.5	728.0	2064.5	287.5	332.0	1847.5	53.5	58.5
3R	4R	53.5°	1313.0	1106.0	1525.5	132.5	150.0	1478.5	83.5	94.0
3R	5R	59.6°	1563.0	651.0	1803.5	161.0	185.0	1716.5	72.5	80.5
3R	6R	64.1°	1828.5	784.0	2097.0	191.5	220.0	1972.5	65.0	72.0
4R	5R	51.6°	1733.5	736.5	1941.0	124.5	142.0	1902.5	87.5	98.5
4R	6R	56.7°	1977.0	858.0	2204.5	146.0	167.5	2135.0	77.5	86.5
5R	6R	50.4°	2155.5	947.5	2360.0	120.0	137.0	2326.0	90.0	101.5

$$\begin{aligned} f &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 166.5 \\ g(2 \sim 4R) &= \sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 320 \\ g(5 \sim 6R) &= (\sqrt{(D1)^2 + (D2)^2} - 370) / 2 \\ e1 &= 90 \tan \alpha + (D1 - 50) / \cos \alpha \\ h1 &= 35 / \cos \alpha + 54 \tan \alpha \\ i1 &= 35 / \cos \alpha + 68 \tan \alpha \\ e2 &= 90 \tan (90^\circ - \alpha) + (D2 - 50) / \cos (90^\circ - \alpha) \\ h2 &= 35 / \cos (90^\circ - \alpha) + 54 \tan (90^\circ - \alpha) \\ i2 &= 35 / \cos (90^\circ - \alpha) + 68 \tan (90^\circ - \alpha) \end{aligned}$$

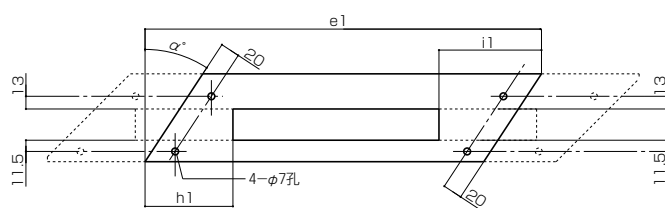
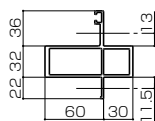
■取付け詳細

●出入隅用雨樋カバー

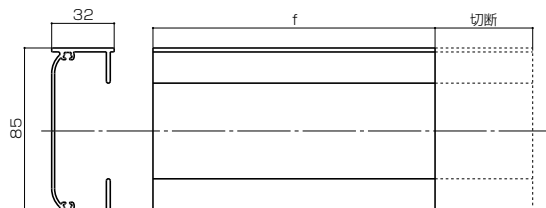


●出入隅用根太掛け

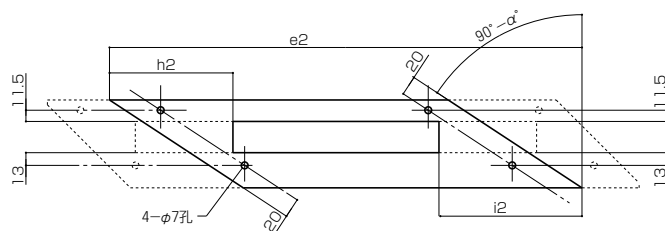
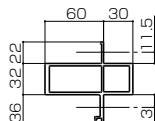
【左用】



●出入隅用水受け材

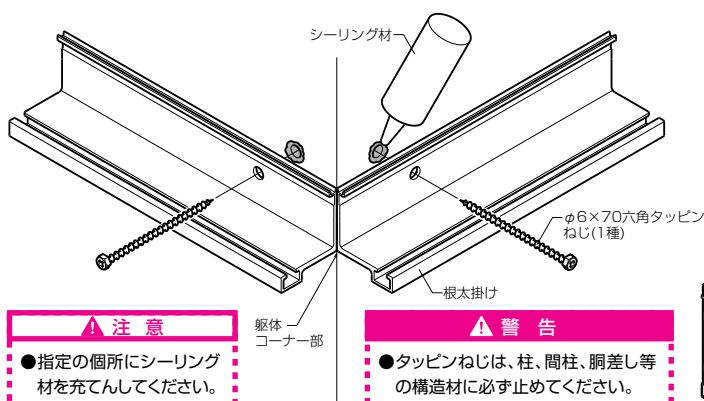


【右用】



■根太掛けの取付け

- ① 躯体のコーナー部に合わせて、根太掛けを取り付けます。
- ※ 下穴 (φ 4.3) にシーリング材を充て込んでください。
- ※ 水準器で水平を出してください。



▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充て込んでください。

▲ 警告

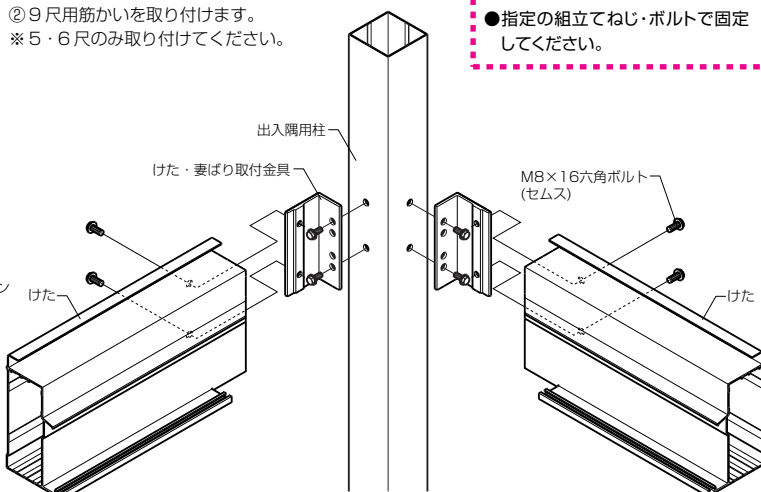
- タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

■柱・けた・火打ちの取付け

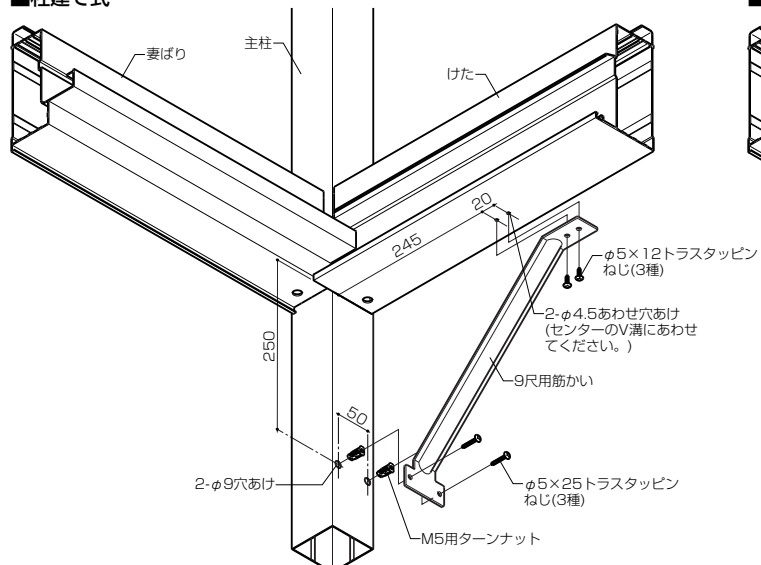
- ① けたを主柱・出入隅用柱に取り付けます。
- ② 9尺用筋かいを取り付けます。
- ※ 5・6尺のみ取り付けてください。

▲ 警告

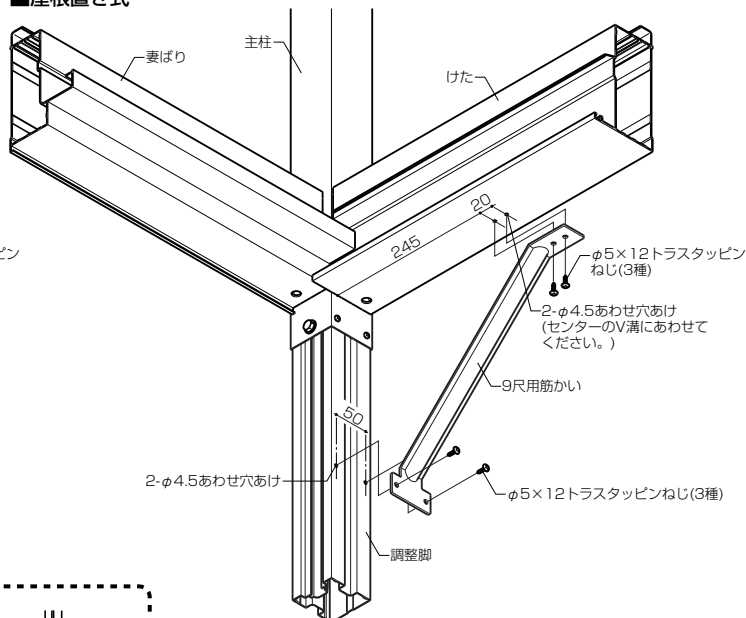
- 指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。



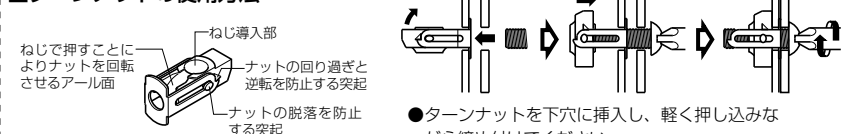
■柱建て式



■屋根置き式



■ターンナットの使用方法

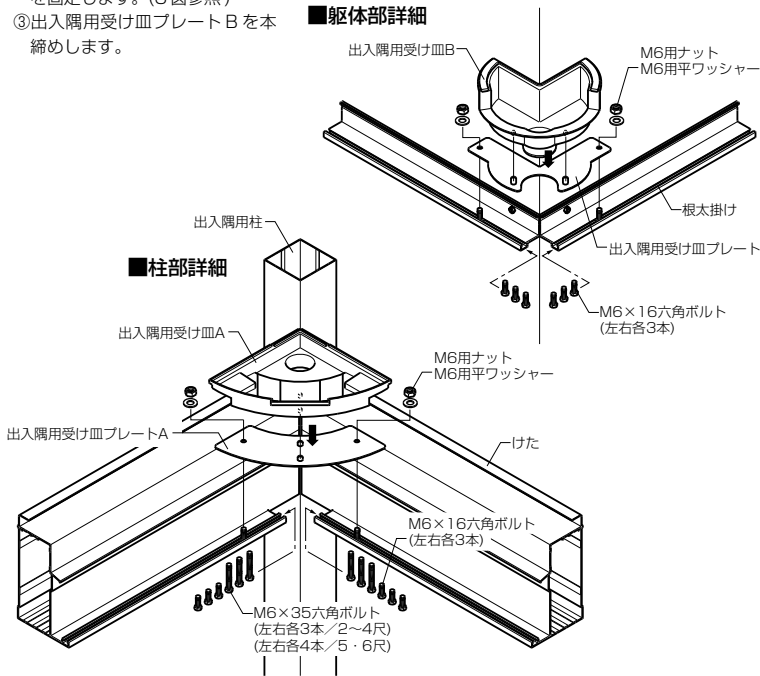


■取付け詳細

5 出入隅用根太掛け・出入隅用小根太・出入隅用横棧の取付け

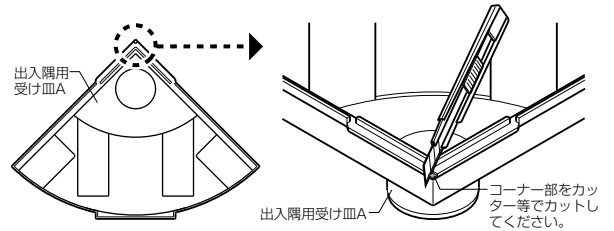
- ① けたに出入隅用受け皿プレート A を取付け、出入隅用受け皿 A を固定します。(A 図・B 図参照)
- ② 根太掛け端部に出入隅用受け皿プレート B を仮止めし、出入隅用受け皿 B を固定します。(C 図参照)
- ③ 出入隅用受け皿プレート B を本締めします。

■躯体部詳細



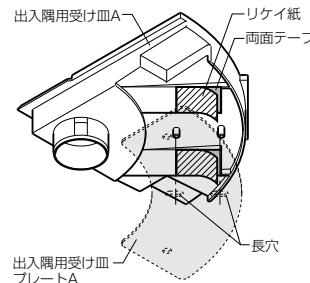
■柱部詳細

■出入隅用受け皿Aのコーナー部のカット【A図】



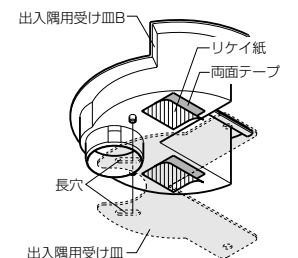
【B図】

※ 出入隅用受け皿 A の下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレート A の長穴に挿入し、出入隅用柱のコーナー部に合わせて位置出しして取り付けます。



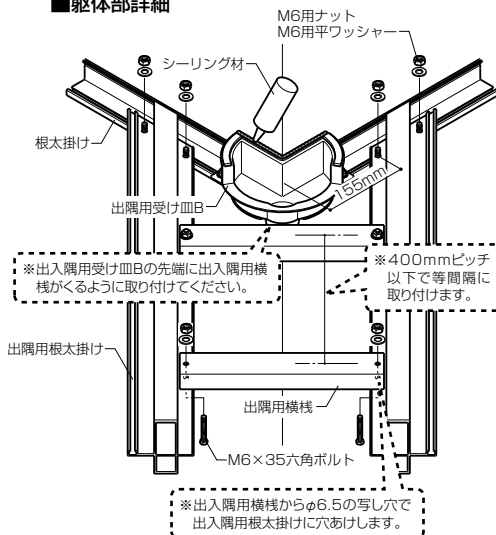
【C図】

※ 出入隅用受け皿 B の下面に付いている両面テープのリケイ紙をはがした後、出入隅用受け皿プレート B の長穴に挿入し、躯体にに合わせて位置出しして取り付けます。

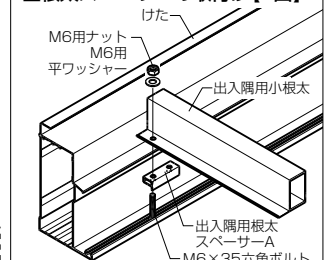


- ③ 出入隅用根太掛けをけた及び根太掛けに取り付けます。
- ※ 同一出幅時は、出入隅用柱から 210mm の位置、躯体コーナーから 155mm の位置にしてください。又、出幅違いの場合は、(D 図) 及び「基本図」(表 2) を参考にしてください。
- ④ 出入隅用根太掛けの間に出入隅用横棧をのせ、写し穴 (φ 6.5) を出入隅用根太掛けにあけ、取り付けてください。
- ※ 出入隅用受け皿の直近に出入隅用横棧がくるように取付け、中間ピッチは 400mm 以下で均等に取り付けてください。
- ⑤ 出入隅用小根太を、けた・出入隅用根太掛けに取り付けます。(E 図参照)
- ※ 出入隅用小根太のピッチは、400mm 以下になるように現場でカットし取り付けてください。
- ⑥ 出入隅用根太掛けキャップをけた側・躯体側の出入隅用根太掛けの切欠きに取り付けます。
- ※ 切欠きの大きさに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。(F 図参照)
- ⑦ 出入隅用受け皿 A・B と部材の接合部にシーリング処理をします。

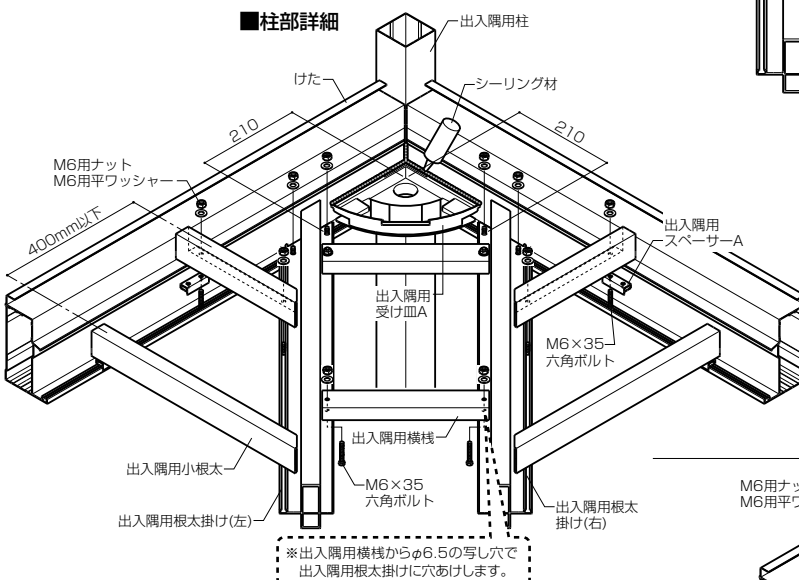
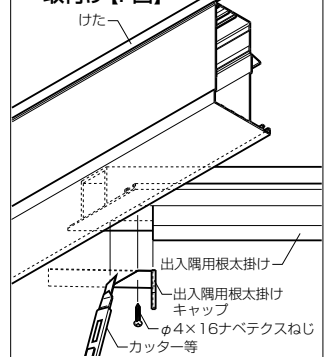
■躯体部詳細



■根太スペーサーの取付け【E図】



■出入隅用根太掛けキャップの取付け【F図】



▲ 警告

- 指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

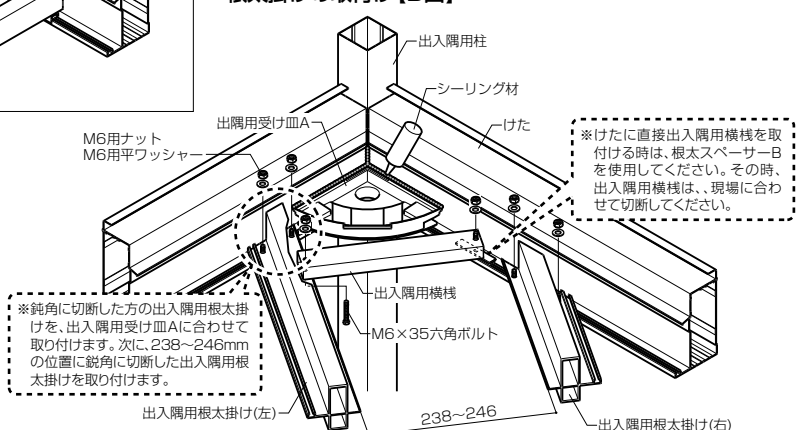
▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

▲ 注意

- 指定の個所にシーリング材を充てんしてください。

■出幅違い時の出入隅用根太掛けの取付け【D図】



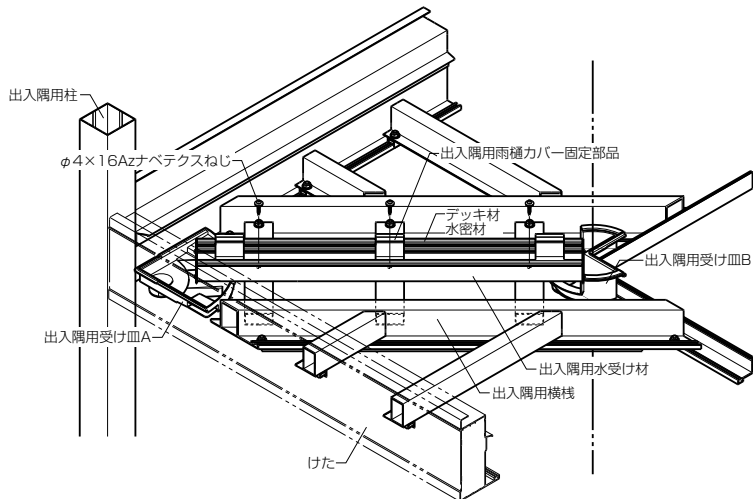
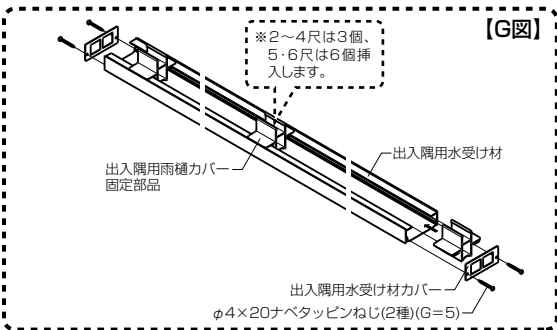
- ※ 鈍角に切断した方の出入隅用根太掛けを、出入隅用受け皿Aに合わせて取り付けます。次に、238~246mm の位置に鋭角に切断した出入隅用根太掛けを取り付けます。

- ※ けたに直接出入隅用横棧を取付ける時は、根太スペーサーBを使用してください。その時、出入隅用横棧は、現場に合わせて切断してください。

■取付け詳細

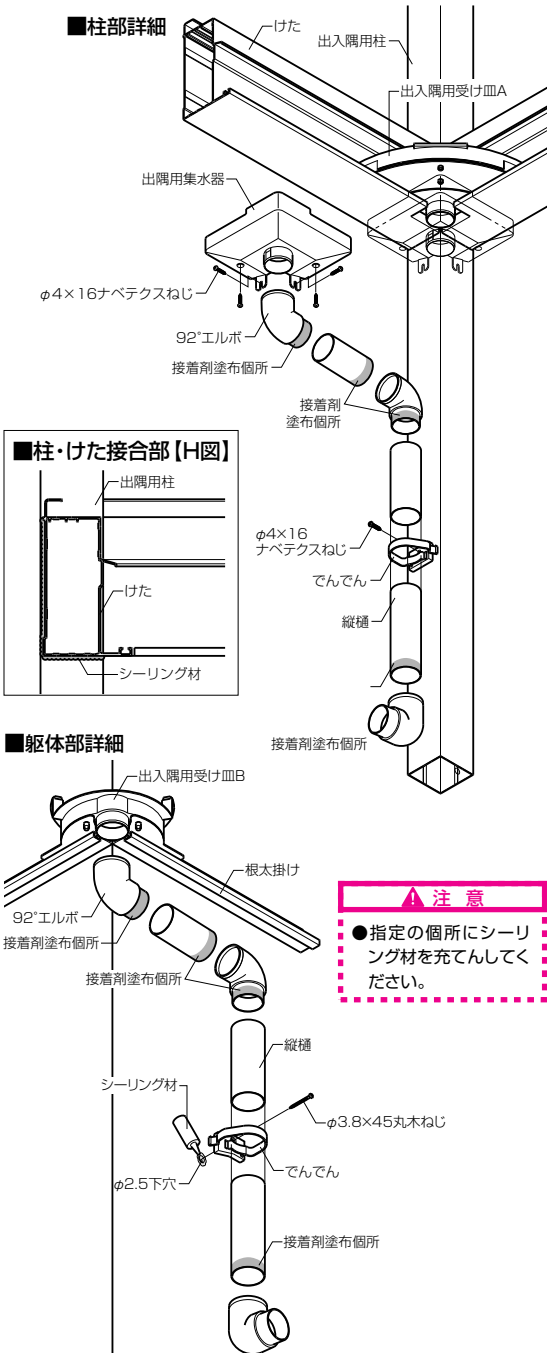
6 出入隅用水受け材の取付け

- ①出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を差し込みます。(G 図参照)
- ②出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを取り付けます。(G 図参照)
- ③出入隅用水受け材を出入隅用横棧に取り付けます。
※出入隅用柱と躯体コーナーを結ぶ直線に取り付けてください。
- ④デッキ材水密材を張り付けます。(柱建て式のみ)



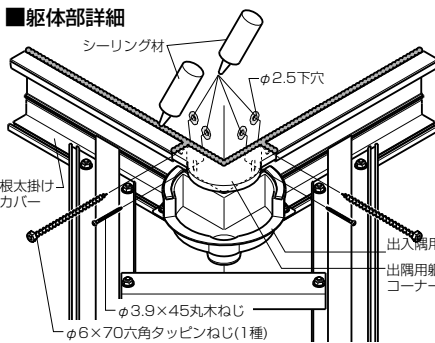
7 雨樋の取付け (柱建て式のみ)

- ①柱とけたの接合部にシーリング材を充てんします。(H 図参照)
- ②出入隅用集水器を取り付けます。
- ③雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。
- ④柱側と同様に躯体側に雨樋でんでん・縦樋を取り付けます。

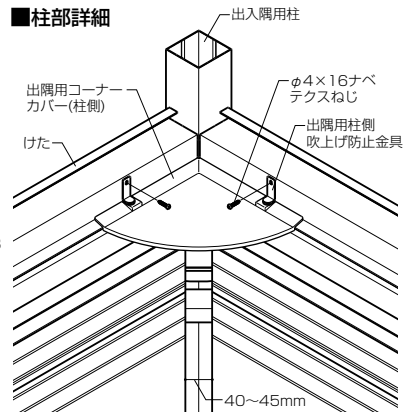


8 デッキボード・雨樋カバーの取付け

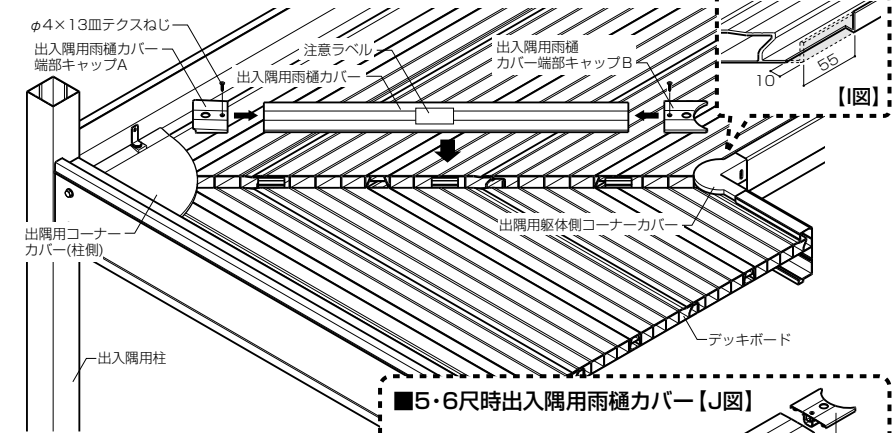
- ①躯体出隅部に出入隅用躯体側コーナーカバーを取り付けます。
※根掛掛けカバー・出入隅用躯体側コーナーカバーの廻りにシーリング材を充てんしてください。
- ②デッキボードの出隅部を切断し、デッキボードを張り付けます。
※出幅が同一の場合は 45°、出幅が違う場合は、(表 1) の角度に従って切断してください。
※デッキボードの隙間は 40 ~ 45mm 確保してください。
- ③屋根置き式のデッキ材の場合は、躯体出隅部側のデッキ材を切り欠いてください。(I 図参照)
- ④出入隅コーナーカバー (柱側) をけたコーナー部に置き、出隅用吹上げ防止金具を取り付けます。
- ⑤出入隅雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを取り付けます。
※出入隅用雨樋カバーは、多少短く設定してあります。出隅用コーナーカバー (柱側) ・出入隅用躯体側コーナーカバーと出入隅用雨樋カバー端部キャップ A・B との間に隙間ができないように調整して、出入隅用雨樋カバー端部キャップ A・B を取り付けてください。
※5・6 尺用は、2 分割されます。(J 図参照)
- ⑥出入隅用雨樋カバーに注意ラベルを貼りつけます。
- ⑦出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込みます。



▲ 注意
●指定の個所にシーリング材を充てんしてください。



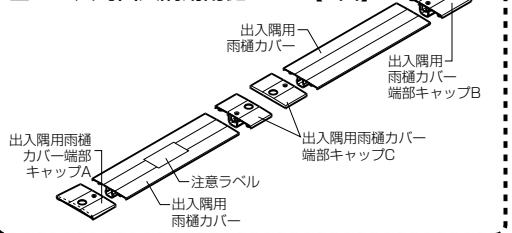
■出入隅用雨樋カバーの取付け



9 笠木・格子の取付け

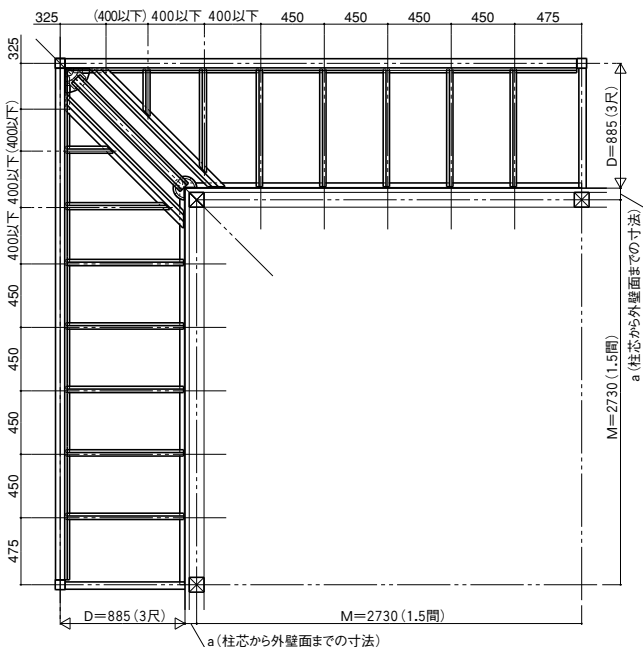
- ①前笠木を取付けた後、現場合わせで格子パネルを切詰めし、取り付けます。
※端部の格子の透き間は、110mm 以下になるように取り付けてください。
※取付けは、『■構造説明図』及びアクトステージ A 型取付け説明書を参考にしてください。

■5・6 尺時出入隅用雨樋カバー [J 図]

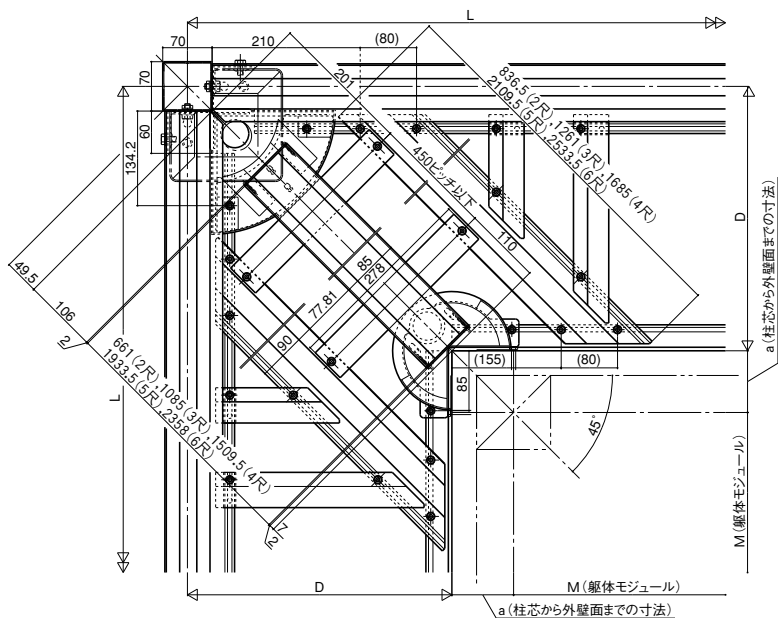


■納まり図(同出幅出隅)

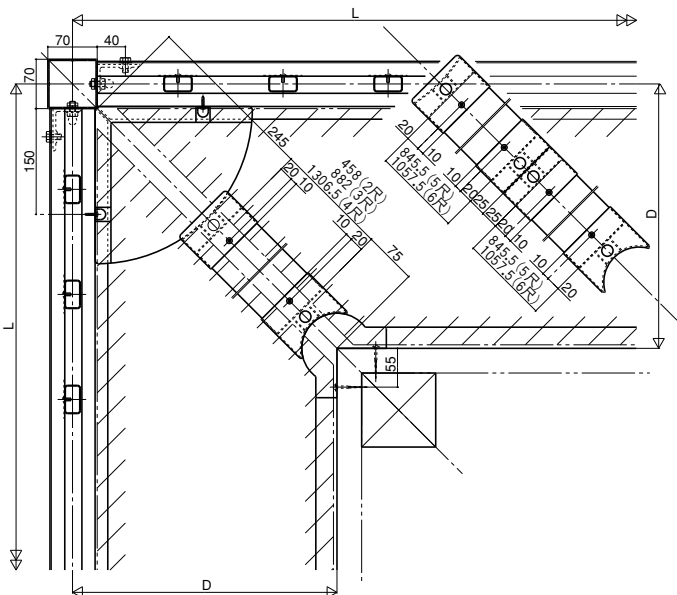
●根太伏せ図(代表例:関東間2間×2間×3尺の場合)



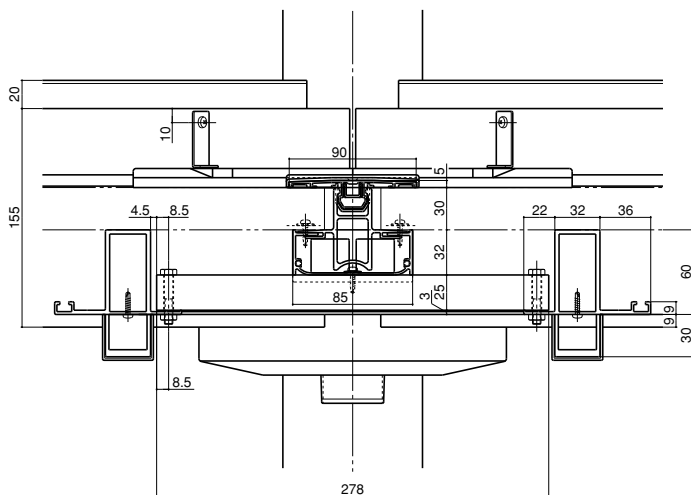
●横断面図



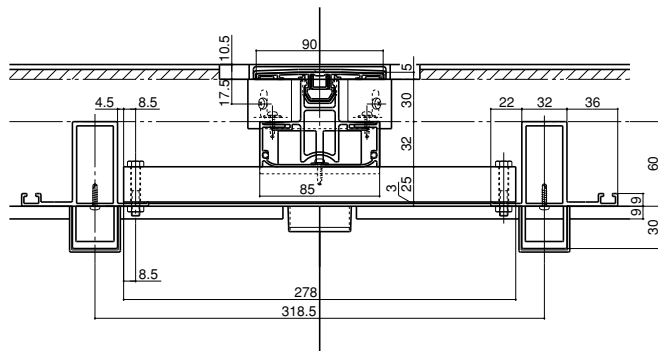
●横断面図(デッキ上)



●出隅45°断面図(けた側A-A')

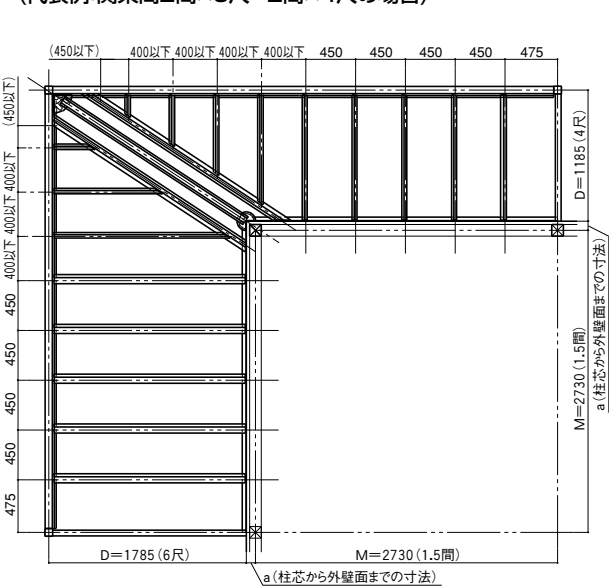


●出隅45°断面図(躯体側B-B')

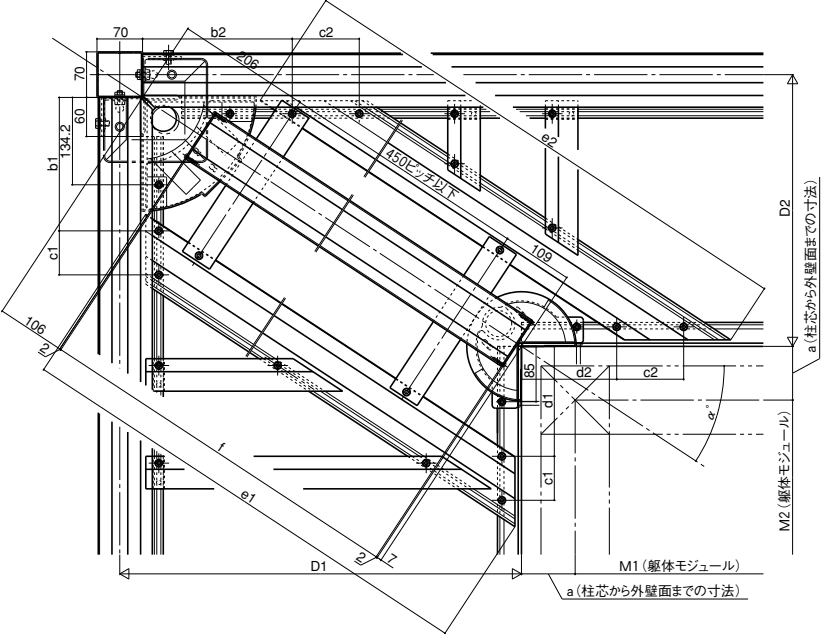


■納まり図(出幅違い出隅)

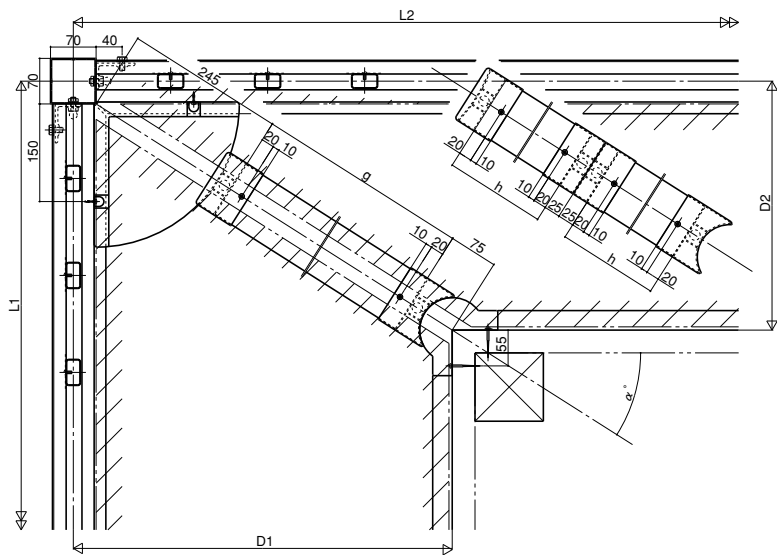
●出幅違い出隅根太伏せ図
(代表例:関東間2間×6尺-2間×4尺の場合)



●出幅違い出幅横断面図



●出幅違い出幅横断面図(デッキ上)



■表2／出幅違い寸法一覧

D1	D2	角度α	b1	b2	c1	c2	d1	d2	e1	e2	f	g
6R	2R	17.5°	195	325	61.0	223.5	177.5	184.5	1847.5	2064.5	1717.5	728.0
5R	2R	20.8°	195	320	60.5	158.5	174.0	174.0	1569.0	1743.5	1434.0	586.5
4R	2R	25.6°	200	265	62.5	131.0	173.5	150.0	1301.5	1426.0	1158.0	951.0
3R	2R	32.9°	205	230	67.5	104.0	169.5	145.0	1054.0	1121.0	895.5	688.5
6R	3R	25.9°	200	265	62.5	129.5	173.5	152.0	1972.5	2097.0	1828.5	784.0
5R	3R	30.4°	200	245	65.5	111.5	167.5	151.0	1716.5	1803.5	1563.0	651.0
4R	3R	36.5°	205	225	70.0	95.0	164.5	150.5	1478.5	1525.5	1313.0	1106.0
6R	4R	33.3°	205	230	67.5	103.0	169.0	146.5	2135.0	2204.5	1977.0	858.0
5R	4R	38.4°	205	220	72.5	91.0	161.5	150.5	1902.5	1941.0	1733.5	736.5
6R	5R	39.6°	205	220	73.5	88.5	159.5	153.5	2326.0	2360.0	2155.5	947.5
2R	3R	57.1°	230	205	104.0	67.5	145.0	169.5	1121.0	1054.0	895.5	688.5
2R	4R	64.4°	265	200	131.0	62.5	150.0	173.5	1426.0	1301.5	1158.0	951.0
2R	5R	69.2°	320	195	158.5	60.5	174.0	174.0	1743.5	1569.0	1434.0	586.5
2R	6R	72.5°	325	195	223.5	61.0	184.5	177.5	2064.5	1847.5	1717.5	728.0
3R	4R	53.5°	225	205	95.0	70.0	150.5	164.5	1525.5	1478.5	1313.0	1106.0
3R	5R	59.6°	245	200	111.5	65.5	151.0	167.5	1803.5	1716.5	1563.0	651.0
3R	6R	64.1°	265	200	129.5	62.5	152.0	173.5	2097.0	1972.5	1828.5	784.0
4R	5R	51.6°	220	205	91.0	72.0	150.5	161.5	1941.0	1902.5	1733.5	736.5
4R	5R	56.7°	230	205	103.0	67.5	146.5	169.0	2204.5	2135.0	1977.0	858.0
5R	6R	50.4°	220	205	88.5	73.5	153.5	159.5	2360.0	2326.0	2155.5	947.5